

女性のキャリアは一直線ではない 遠回りしても最後に手に入ればOK

「産みたいけど産めない」女性を一人でも減らしたい医師と キャリア女性の悩みに寄り添う国際エグゼクティブコーチとの対談が実現！



ヴィランティ 牧野 祝子 (のりこ)
キャリア迷子女性のためのコーチングプログラムを主宰。著者、企業研修講師、TED Speaker。イタリア・ミラノ在住。
<https://norikomakino.com>

Satoko (以下S)：今回、国際エグゼクティブコーチとしてキャリア迷子女性たちと対話し続けている祝子さん、働く女性の出産、キャリアについてお話しできて嬉しいです。私は今後、高齢出産や流産を経験した医師として、若い女性に向けてより積極的に医学的知識とアドバイスを届けたいと考えています。

祝子 (以下Z)：素晴らしいですね。キャリアと結婚・出産のタイミングはまだまだ、女性にとって大きな問題です。私がお話する方々にも、キャリアアップ・転職と妊娠のどちらを優先すべきかと悩まれている方は結構います。

S：そういう方々に、どうアドバイスされるんですか？

Z：先のこととはわからないので両方やりましょう」と伝えます。キャリアアップはタイムリ

グとの、転職は企業とのご縁。妊娠もいつ授かるかはわかりませんが、悩んでいるうちに両方手に入らなくなったら、こそ悲しいですから。

**人生100年時代
定年が延びても、妊娠・出産できる年齢は変わらない**

Z：実際、妊娠・出産は何歳くらいがリミットですか？

S：37歳を過ぎるとかなり厳しくなってきます。日本の性教育は避妊の知識がメインで、妊娠できるための年齢のリミット、不妊治療や流産の確率の高さなどは習わず、正しい知識を持つ人は限られています。

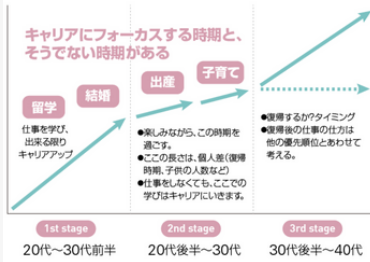
Z：人生100年と言われ定年も遅くなっていますが、妊娠できる期間や出産に適した年齢は変わらないのですか。

たいことが明確で、そこに向かって「1つ目は、ステージ3だと思っています。いま聡子さんもやりたいことが明確で、情熱的に発信されているので、たとえ急に「ママ、うんちー！」と言われる状況でも、きっと「気分的に」踊り場とはすでに違いますがね。

これは女性にエールを送るグラフなのです。ポイントが2つあって、1つ目は、3つのステージに分かれていること。2つ目は、途中の踊り場を超えたらまた飛躍できること。聡子さんもまだアップダウンを繰り返して苦しいかもしれないですが、「将来的にはあがる」とわかっているから頑張れますよね。一直線の右肩あがりだと思っていると、子供がキャリアかのどちらか選ばなくては、となる。でもこのグラフが頭にあれば、子供もキャリアも、両方選んでも大丈夫とわかりますよね。

Z：そういう意味で言うと、我が家も障がい児の娘は、少し目を離すと部屋をぐちゃぐちゃにしてくれちゃいます。それでも私は「いや

女性のキャリアは男性のように右肩あがりの一直線ではなく、途中でスローになる踊り場があつてまた上がる、というグラフです。多くのキャリア迷子女性の心を捉えるそうですね。



女性のキャリアは一直線ではない

S：どういった経緯でこのグラフを思いついたのですか。

Z：2人目が障がい児として生まれ仕事を辞めざるを得なかった時、2回も留学して死ぬほど働いて、バリバリ働き続けることもOKな旦那も見つけて準備できていたのに、正直「こんなはずではなかった」と思いました。

Satoko Fox MD, PhD

放射線科医/医学博士。女性の健康課題に関する情報発信を精力的に行っている。カリフォルニア在住。



チャンスはまた必ずくる

S：私は産後ずつと、自分のアカデミックキャリアはもう終わったかと思っていました。それが去年、初めて「招待」されてブラジルの学会に参加するチャンスがありました。英語で4演題も発表するという、コンフォートゾーンを遥かに超える久しぶりの大挑戦に不安を感じながらも、行つて本当によかった。今年はずべてキスタンの学会にも招聘され、娘も連れて行きました。小さな子どもがいても頑張っている女性に対し、周囲から好意的に見られ評価がプラスされていると感じました。

Z：そう、挑戦していれば、チャンスはきます！年齢を意識して出産を優先したとき、ちょっと回り道でカタチも変わるかもしれないけれど、最終的に子供がいて活躍しているのが一番いいですね。

S：くるチャンスは思い切つて掴むことも、成功の秘訣かもしれませんね。

Z：はい。その時を信じて、まずは将来子供を産みたいのか、産めるためにすべきことを30代前半で考えるのです。働く女性にとって、聡子さんのようにご自身の人生経験からの温かいアドバイスと医学的知識で導いてくれる存在は、とても貴重だと思います。

早くに産んでも不本意なママミートラックにならず、女性がキャリアをしつかり積めるのが理想ですよ。

女性のキャリアは複雑 男性と同じ一直線ではない

S：以前祝子さんに示していたいた、女性のキャリアのグラフが印象的でした (左上図)。